

群像社 図書目録

◆群像社ライブラリー ————— 刊行中

オデッサ物語 バーベリ 中村唯史訳

オデッサを支配した偉大なギャングたちの伝説、虐殺された鳩の血とまぶしい太陽の鮮烈なイメージに彩られた少年時代のユダヤ人街の記憶。1920年代以降ロシアで熱狂的支持を受けたバーベリ。黒海沿岸の国際都市から生まれたロシア文学のもうひとつの世界。

ISBN4-905821-40-1 1800 円

眠れ ペレーヴィン 三浦清美訳

コンピューターゲームの世界に入りこんだ官庁の職員、自我に目覚めて成長しはじめる倉庫、死の意味をめぐって怪談話をつづける子供たち・麻薬的陶酔からチベット仏教までとりこんで哲学的ともいえる幻想世界へと飛翔する物語で20世紀末以降ロシア文学の話題をさらいつづける作家のデビュー中短編集。

ISBN4-905821-41-X 1800 円

滅びの都 ストルガツキイ 佐藤祥子訳 (品切)

万人の幸福を目指すために作られた実験都市に国を捨てて集まってきた人間たちをまきこんで続発する奇怪な事件。人工的な国際社会で大統領補佐官にのぼりつめた主人公の運命は？ ストルガツキイ兄弟最後の長編。

ISBN4-905821-42-8 2000 円

ざわめきのささやき ナールピコワ 吉岡ゆき訳

月並みな表現で成立するのは水準以下の人間関係。言葉そのものがエロスを堪能するときに男と女の新たな関係と均衡が生まれる。新しい散文世界を生む女性作家が父と子と一人の女性をめぐってえがきた恋愛小説の極限。

ISBN4-905821-43-6 1800 円

虫の生活 ペレーヴィン 吉原深和子訳

人が虫をじっと見ていると虫の姿は人に変わり人は虫になる。地球はフンコロガシに押されるフンの球。虫たちの対話が引き出すこの世界の姿はかぎりなく小さく深い。現代ロシアを代表する気鋭の作家がきわめる愛と冒険にあふれた虫の世界！

ISBN4-905821-44-4 1800 円

詩集 石+対話者について

マンデリシュターム 早川眞理訳

20世紀はじめのロシア詩の「銀の時代」をになった詩人の第一詩集。言葉を石として積み上げる詩の建築で時代の亀裂に垂直に立つ世界文明を思い描いた詩人の作品とツェラン、プロツキイらその後の二十世紀詩人たちの光源となったエッセイを併録。

ISBN4-905821-45-2 1800 円

オード クーチク たなかあきみつ訳

「この作品は生態系のカタストロフをめぐる思索であり、

盛期ロシア古典主義の詩学と疎外という現代的な音色が息をのむほど融合している」とプロツキイに評された長編詩。古典的詩法を蘇らせながら現代詩に新たな空間を切り開いた海への謳歌。

ISBN4-905821-46-0 1500 円

巨匠とマルガリータ ㊤ ㊦

ブルガーコフ 法木綾子訳

公園の無神論談義が文学界のボスの首を切り落としたかと思いきや話は二千年の時を超え総督ピラトと囚人イエスの対話を呼びよせる。悪魔が往来する人間世界で求められる愛と救済の結末は？ 時代を超えて読者を魅了しつづける傑作。

㊤ISBN4-905821-47-9 1800 円

㊦ISBN4-905821-48-7 1800 円

リス 長編おとぎ話 アナトーリイ・キム 有賀祐子訳
獣の心にあふれた人間社会で森の小さな救い主リスは四人の美術学校生の魂に乗り移りながら、生と死、過去と未来、地上と宇宙の境目を越えた物語を愛する人にきかせる。バロック的な響きをもつ言葉が産みだす幻想的世界。

ISBN4-905821-49-5 1900 円

アフマートヴァア詩集 白い群れ/主の年

木下晴世訳

戦争と革命の嵐が吹き荒れるなか幾多の苦難を詩と共に生きぬいたロシアを代表する女性詩人。詩の叙情性が圧殺されてゆく時代を前に、自らの精神的営みを言葉に紡ぎだしていった初期二篇。

ISBN4-905821-61-4 1800 円

詩集 トリスチア 言葉と文化 ほか

マンデリシュターム 早川眞理訳

過去の言葉を死に追いやる新しい時代がかかえる文化的な飢餓状況のなかで、ロシア文学の原点プーシキンから古代ローマのオウィディウスまでも現代化してみせる詩の「発掘力」を示した第二詩集と言葉論。

ISBN4-905821-62-2 1800 円

ヴェロニカの手帖 アイギ たなかあきみつ訳

生まれてすぐのまだ語り出す前の娘と、言葉が生まれる前の世界のふるえを知る詩人が共に過ごした最初の半年。そのかけがえのない時に交わされた視線と微笑と沈黙に捧げられた詩と絵の掌編。

ISBN4-905821-63-0 1500 円

私のなかのチェーホフ アヴィーロワ 尾家順子訳

チェーホフから作家としての力を認められ夫と子どもの面倒を見ながらチェーホフとの交際を続けた女性がつづる恋と友情の回想。微妙な関係がチェーホフ作品の人間喜劇のように人びとの人生を浮かび上がらせる。本邦初訳の

ISBN4-905821-64-9 1800 円

春の奔流 ウラル年代記 ①

マーミン＝シビリヤーク 太田正一訳

ヨーロッパとシベリアを分かちウラルの山間をぬって走る急流で春の雪どけ水を待って一気に川を下る小舟の輸送船団。年に一度の命をかけた大仕事に集まる数千人の人足たちの死と背中合わせの労働。ロシア人の真髄を描く独立ルポルタージュ文学。 ISBN4-905821-65-7 1800 円

現代ウクライナ短編集

藤井悦子 オリガ・ホメンコ編訳

ロシア文化発祥の地でありながら大国ロシアのかげで長年にわたって苦しみを強いられてきたウクライナ。民族の自立とみずからの言語による独自の文学を模索してきた現代作家たちが繊細にまた幻想的に映し出す人々と社会。現代ウクライナを感じる選りすぐりの作品集。

ISBN4-905821-66-5 1800 円

裸の春 1938年のヴォルガ紀行

ブリーシヴィン 太田正一訳

社会が一気に暗い時代へなだれこむそのとき、生き物に「血縁の熱いまなざし」を注ぎつける作家がいた。雪どけの大洪水から必死に脱出し、厳しい冬からひかりの春へ命をつなごうとする動物たちの姿。自然観察の達人の戦前・戦中・戦後日記。 ISBN4-905821-67-3 1800 円

ジャンナ ガーリン 堀江新二訳

学者の末亡人ジャンナを世話する若者は別の二人の老人にも同じように尽くし、実の子以上にかわいがられていた。老人たちはそれぞれにこの愛すべき若者に遺産をすべてゆずろうと遺書をしたためていたのだが…高齢化社会の問題に早くから注目していた現代戯曲。

ISBN4-905821-68-1 1300 円

それぞれの少女時代 ウリツカヤ 沼野恭子訳

体と心の変化をもてあましながら好奇心いっぱい大人の世界に近づいていく、ちょっとおませな女の子たち。スターリン時代末期のソ連で精一杯生きていたそんな少女たちの素顔をロシアで人気の女性作家が小さな物語につむぐ。 ISBN4-903619-00-1 1800 円

魔女物語 テツフィ 田辺佐保子訳

昔からロシアでおなじみの伝説の妖怪魔物が現代人の心に忍び込んで、世にも妖しい物語が生み出されてくる！モダンでおしゃれなユーモア短編で 20 世紀初頭ロシアの人気作家となり、革命後は亡命先のパリで活躍を続けた女性作家が魔女や吸血鬼を現代に蘇らせた連作短編集！

ISBN978-4-903619-11-8 1800 円

アレクサンドル・プーシキン／バトゥーム

ブルガーコフ 石原公道訳

社交界の花だった妻をめぐるトラブルから決闘で死んだロシアの国民的詩人プーシキンの周囲にうごめく人びと

のドラマと、若きスターリンを主人公に地方都市バトゥームでの労働運動を描いて最終的に上演を許可されなかった最後の戯曲を新訳。 ISBN978-4-903619-15-6 1500 円

プロコフィエフ短編集

サブリーナ・エレオノーラ／豊田菜穂子 共訳

突然歩き始めるエッフェル塔、キノコ狩りの子どもと一緒に迷いこんだ地下王国…。ロシアを代表する作曲家が書いていた不思議な魅力にあふれた 11 編を日本で初めて紹介。日本滞在中の日記もおさめた「目で聞き耳で読む」世界！

ISBN978-4-903619-16-3 1800 円

猫の町 ナリ・ポドリスキイ 津和田美佳訳

猫の記念碑が建てられるほど猫をこよなく愛していた町で人間が猫に襲われ猫インフルエンザのウィルスが見つかる。町は検疫で封鎖され町の住人は猫殺しにはしりはじめた…。感染パニックにおちいる現代社会を 30 年前に予見していたミステリー小説。

ISBN978-4-903619-17-0 1500 円

ルイブニコフ二等大尉 クブリーン短編集

紙谷直機訳

ルイブニコフと名乗る日露戦争からの復員軍人。これは日本人スパイにちがいないとにらんだジャーナリストは、男のしっぽをつかもうと街を連れ回すが…。表題作ほか、死と日常の同居する生活の真の姿を描いた佳作四編をおさめた短編集。 ISBN978-4-903619-20-0 1800 円

宇宙飛行士 オモン・ラー ペレーヴィン 尾山慎二訳

月にあこがれて宇宙飛行士になったソ連の若者オモンに下された命令は月への片道飛行！ アメリカのアポロが着陸したのが月の表なら、ソ連のオモンは月の裏側をめざす。ロシアのベストセラー作家が描く奇想天外、自転車乗りの宇宙旅行。 ISBN978-4-903619-23-1 1500 円

寝台特急 黄色い矢

ペレーヴィン 中村唯史・岩本和久訳

子供の頃にベッドから見た部屋の記憶は世界の始まり。現実はいつも幻想と隣り合わせ。私たちが生きているこの世界は現実か幻想か。死んだ者だけが降りることのできる寝台特急に読者を乗せて疾走するペレーヴィンの初期中短編集。 ISBN978-4-903619-24-8 1800 円

アダムとイヴ／至福郷

ブルガーコフ 石原公道訳

毒ガスを使った世界戦争が勃発したあと、わずかに生き残った人間たちは何を選択するのか？ タイムマシーンで 23 世紀の理想社会に迷い込んだ人間たちが巻き起こした混乱から脱出する試みは成功するのか？ ブルガーコフが描く二つの未来劇。 ISBN978-4-903619-31-6 1500 円

俺の職歴 ゴーシチェンコ作品集

ロシア文学翻訳グループ クーチカ訳

革命で激変した世の中で、ひしめきあって暮らす労働者や都会に流れ込んできた地方出身者は、つっぱって背伸びして生きていた。どこにでもいそうなドジなおジサンたちや奥様気取りのおバサンたち。そんなロシア庶民の日常を独特の語り口で描いた人気ユーモア作家の日本初の作品集。

ISBN978-4-903619-33-0 1500 円

森 ウラル年代記 ②

マーミン=シビリヤーク 太田正一訳

ユーラシアの心臓部ウラルでは鳥も獣も草木も、人も山も川もすべてがひとつの森をなして息づいている…。きびしい環境にさらされて生きる人々の生活を描いた短編四作とウラルの作家ならではのアジア的雰囲気の世界を二編おさめた大自然のエネルギースが生んだ文学。

ISBN978-4-903619-39-2 1300 円

クコツキイの症例 ある医師の家族の物語 ① ②

ウリツカヤ 日下部陽介訳

墮胎が違法だったソ連で多くの女性を救おうとした優秀な産婦人科医が患者だった女性と娘を引き取って生まれた家族。だが夫婦の関係は次第に歪み、思春期に入った娘は家を出る…。家族につきつけられる生と死の問題を見つめたロシア・ブッカー賞受賞の話題の長編。

①ISBN978-4-903619-42-2 1800 円

②ISBN978-4-903619-43-9 1500 円

私 Яя А・Почомкин コックリル浩子訳

子供の頃から人間の残酷さと下劣さを見せつけられてきた孤児カラマーノフが新たな知的生命体の誕生を構想しつつ現代ロシア社会の腐敗とホモサピエンスの成長の限界を明らかにする遍歴を開始する。現代のカラマーゾフの物語。

ISBN978-4-903619-45-3 1800 円

オホーニヤの眉 ウラル年代記 ③

マーミン=シビリヤーク 太田正一訳

いくつもの民族と宗教・人種が交わるウラル。プガチョーフの叛乱を背景に混血娘の愛と死が男たちの運命を翻弄する歴史小説と皇帝暗殺事件の後の暗い時代の影に包み込まれていく家族を描いた短編が映し出すウラル人の姿。

ISBN978-4-903619-48-4 1800 円

出身国 ドミトリイ・バーキン 秋草俊一郎訳

肉体的にも精神的にも損なわれた男たちの虚栄心、被害妄想、破壊衝動、金銭への執着、孤立と傲慢…。それは現代人の癒しがたい病なのか。文学賞の授賞式にも姿をみせず、その沈黙ゆえに存命中から伝説化していた早世の現代作家のデビュー短篇集。ISBN978-4-903619-51-4 1900 円

ケヴォングの嫁取り

ウラジーミル・サンギ 田原佑子 訳

川の恵みを受けて繁栄していた時代は遠くなり小さな家族になったケヴォングの一族。資本主義の波にのまれて生活環境が変わり人びとの嫁取りの伝統もまた壊れていく。サハリンの先住民ニヴフの作家が民族の運命を見つめた長編ドラマ。

ISBN978-4-903619-56-9 2000 円

はだしで大地を

アレクサンドル・ヤーシン作品集 太田正一 編訳

ロシア人が心のふるさとと感じる北ロシアに生まれて早くから詩人として認められたが、戦後は国家主導の文学理論と相容れず、大きなものの陰に隠れた小さな生きものたちの命を見つめた散文に精力を注いだ作家の日本初の詩的作品集。

ISBN978-4-903619-71-2 1800 円

レクイエム

アンナ・アフマートヴァ 木下晴世訳

監獄の前で面会を待って並んでいた詩人が苦難の中にある人々を思いながら綴った詩篇「レクイエム」と笛になって悪事を暴くという伝説の「箏」を表題にした詩集。孤独と絶望の中の声が静かに強く響く。

ISBN978-4-903619-80-4 1200 円

駐露全権公使 榎本武揚 ① ②

カリキンスキイ 藤田葵訳

領土交渉でロシアに向かう榎本と若いロシア人将校の間に生まれた友情。ロシア皇帝の厚遇を受ける榎本の足元に忍び寄る日本国内の政権争いの影。榎本の不安に心痛めるロシア人将校は我が身を賭して行動を開始した。幕府軍の指揮官から明治新政府の要人へと数奇な人生を送った榎本に惚れ込んだロシアの現代作家が描く長編外交サスペンス。①ISBN978-4-903619-81-1②ISBN978-4-903619-82-8 各1600 円

右ハンドル

アフチェンコ 河尾基訳

左ハンドルのロシアで第二の人生を送ることになった大量の日本の中古車は極東の生活に溶け込み心の支えにまでなったが、中央政府の圧力を前に徐々に生きる場を失っていく。ウラジオストクの作家が右ハンドルへの愛を胸に右ハンドル全盛期のウラジオストクの運命を語るドキュメンタリー小説。

ISBN978-4-903619-88-0 2000 円

集中治療室の手紙

チラーキ 高柳聡子訳

移民の集まるベルリンの病院で生死の定かでない人たちを訪ねてまわるマリア。振り返る人生はどれも成功に満ちてはいないのに患者たちとマリアが織りなす会話から共感の糸が見えてくる。ドイツに暮らすロシア語劇作家の新しい言葉の空間。

ISBN978-4-903619-98-9 1800 円

はじめに財布が消えた… 現代ロシア短編集

ロシア文学翻訳グループ クーチカ訳

平凡な日常が急に様相を変え現実と虚構の境目が揺らぎだす…若手からベテラン作家、ロック歌手や医者など他ジャンルの書き手も集結してロシア文学の伝統に新時代の大膽な試みを合わせた17の短編が魅力的なモザイクを織りなす作品集。 ISBN978-4-910100-01-2 1800 円

悲劇的な動物園 三十三の歪んだ肖像

ジノヴィエフ=アンニバル 田辺佐保子訳

野生の生物の摂理に驚き、同世代の女子の心を動揺させ、空想の世界で遊びながら成長していく少女を描いて20世紀初めの文学界が息をのんだ自伝的小説とロシア初のレスビアニズム文学と称された短篇。歴史の影に追いつまされた才能がいま現代文学として光を放つ。 ISBN978-4-910100-11-1 2000 円

猫のユーユー クブリー短編集

クブリー サプリナ・エレオノーラ/豊田菜穂子訳

大好きな動物の心の声に耳を傾け、猫や犬を主人公にした作品を書き、子供たちに優しい目を向けて生活のひとこまをとらえ、生きるものすべてへの愛にあふれた多くの小品を作った作家クブリー。ロシアで読み継がれ子どもたちに愛されている物語。 ISBN978-4-910100-13-5 1800 円

ぼくはソ連生まれ

ヴァシレ・エルヌ 篁園誓子訳

私たちはソ連の中で生きていた人たちのことをどなたか知っていたらどうか。ジーンズへのあこがれ、映画や小説の主人公への熱狂、酒の飲み方からトイレや台所にまつわる話、行列の意外な効用まで、モノや人の記憶を掘り起こすいくつものエッセイから〈彼ら〉の暮らしが見えてくる。 ISBN978-4-910100-25-8 1800 円

石の主

レーシャ・ウクライーンカ 法木綾子訳

多くの作家が題材にしたスペインのドン・ファン伝説をウクライナの代表的詩人が戯曲化。幼少期からウクライナ語の教育を受け転地療養を通じてヨーロッパ各地の文化を吸収して十を越える言語を習得した才能あふれる女性作家が強いヒロインの系譜を継いだウクライナ文学で世界文学に連なる。 ISBN978-4-910100-30-2 1700 円

ポトウダニ川 プラトーフ短編集

プラトーフ 正村和子訳

戦争が終わり、川のある故郷に帰った元兵士の若者はどのように生きていくのか。表題作ほか、ある男の秘められた聖なる魂や少年の心の動きを見つめた掌編3作と、のちの作品のモチーフがつまっていると評価される初期の幻想的短編。プラトーフの新たな一面が光る小さな作品集。 ISBN978-4-910100-31-9 1800 円

◆ロシア名作ライブラリー

検察官 五幕の喜劇 ゴーゴリ 船木裕訳

長年の不正と賄賂にどっぷりつかった地方の市に中央官庁から監査が入った。市長をはじめ町の権力者は大あわて、役人を接待攻勢でごまかして保身をはかる…。役人と不正というロシアの現実が世界共通のテーマとなった代表作。訳注なしで読みやすい新訳版。 ISBN4-905821-21-5 1000 円

結婚 二幕のまったくありそうにない出来事

ゴーゴリ 堀江新二訳

独身生活の悲哀をかこつ中年役人とそれをなんとか結婚させようとするおせっかいな友人。無理やり連れていった花嫁候補の家では五人の男が鉢合せして集団見合い、さてその結果やいかに。訳注なしで読みやすい新訳版。 湯浅芳子賞(翻訳脚色部門)受賞 ISBN4-905821-22-3 800 円

青銅の騎士 小さな悲劇 プーシキン 郡伸哉訳

洪水に愛する人を奪われて狂った男は都市の創造者として君臨する騎士像との対決に向かった…。ペテルブルグが生んだ数々の物語の原点となった詩劇とモーツァルト毒殺説やドン・ファン伝説などの逸話を凝縮した「小さな悲劇」四作を編んだ新訳。 ISBN4-905821-23-1 1000 円

かもめ 四幕の喜劇 チューホフ 堀江新二訳

作家をめざして日々思い悩む青年コースチャと女優を夢見て人気作家に思いを寄せる田舎の娘ニーナ。時代の変わり目で自信をなくしていく大人社会とすれちがう若者の愛。チューホフ戯曲の頂点に立つ名作を、声に出して分かる日本語にした新訳。 ISBN4-905821-24-X 900 円

三人姉妹 四幕のドラマ チューホフ 安達紀子訳

世の中の波から取り残された田舎暮らしのなかで首都モスクワへ返り咲く日を夢見つつ、日に日にバラ色の幸せから遠ざかっていく姉妹。絶望の一步手前で永遠に立ち尽くす姿がいつまでも心に残る名戯曲を新訳。 ISBN4-905821-25-8 1000 円

ペテルブルグ物語 ネフスキ大通り/鼻/外套

ゴーゴリ 船木裕訳 角一つ曲がれば世界が一転する都会の大通り、ある日突然なくなった鼻を追いかけて街を奔走する男、爪に灯をともしようとして新調した外套を奪いとられた万年ヒラ役人に呪われた街角。ロシア・ファンタジーの古典的傑作選。 ISBN4-905821-26-6 1000 円

結婚、結婚、結婚! 熊/結婚申込/結婚披露宴

チューホフ 牧原純・福田善之共訳

40過ぎまで「結婚しない男」だったチューホフが20代の終わりに書いた結婚をめぐる1幕劇3作。「結婚申込」は劇作家・演出家と共訳で強烈な方言訳、斬新な翻訳でチューホフ劇の面白さを倍増させた新編。 ISBN4-903619-01-X 800 円

カフカースのとりこ トルストイ 青木明子訳

文豪とよばれた作家は自分で猟や農作業をしながら動植物の不思議な力に驚き、小さな世界でさまざまな発見をしていた。その体験をもとに書かれた自然の驚異をめぐる子供向けの短編の数々と、長年の戦地カフカース（コーカサス）での従軍体験をもとに書かれた中編を新訳。

ISBN978-4-903619-14-9 1000円

ソモフの妖怪物語 田辺佐保子訳

ウクライナでは広大な森の奥にも川や湖の水底にもさまざまな魔物が潜み、禿げ山では魔女が集まって夜の宴を開いていると信じられていた。そんな妖怪たちの姿をプーシキンやゴーゴリに先駆けて本格的に小説に仕上げたロシア幻想文学の出発点。

ISBN978-4-903619-25-5 1000円

さくらんぼ畑 四幕の喜劇

チャーホフ 堀江新二/ニーナ・アナーリナ共訳

長い間、生活と心のよりどころとなっていた領地のさくらんぼ畑の売却を迫られる家族…。未来の人間の運命に希望をもちながら目の前の不安定な人たちの日々のふるまいを描き、「桜の園」として親しまれてきた代表作を題名も一新して現代の読者に届ける。

ISBN978-4-903619-28-6 900円

分身 あるいおがロシアのタバ

ポゴレーリスキイ 栗原成郎訳

孤独に暮らす男の前に自分の《分身》が現れ、深夜の対話が始まった。男が書いた小説は分身に批評され、分身は人間の知能を分析し、猿に育てられた友人の話をも語る…。ドイツ・ロマン派の世界をロシアに移植し19世紀ロシア文学の新しい世界を切りひらいた作家の代表作。

ISBN978-4-903619-38-5 1000円

ふたつの生 カロリーナ・パヴロワ 田辺佐保子訳

理想の男性を追い求める若い貴族の令嬢たちと娘の将来の安定を保障する結婚を願って画策する母親たち。19世紀の女性詩人が平凡な恋物語の枠を越えて描いた〈愛と結婚〉。ロシア文学のもうひとつの原点。

ISBN978-4-903619-47-7 1000円

どん底 ゴーリキー 安達紀子訳

社会の底辺で生きている人間たちがふきだまる宿泊所。仕事のある者もない者も夜はみなこのどん底の宿に戻ってきて先の見えない眠りにつく。格差社会の一番下で生きている人間の絡み合いを描いた20世紀はじめの戯曲を新訳。

ISBN978-4-910100-00-5 1000円

左利き レスコフ作品集1 岩浅武久訳

世の中をさかなでする遍歴を繰り返す「じゃこう牛」というあだ名の男、皇帝から与えられた課題を見事に成し遂げた「左利き」の職人…ロシアにはこんな人間が必ずいる。

物語の名手レスコフの迫真の短編選。

ISBN978-4-910100-04-3 1000円

髪結いの芸術家 レスコフ作品集2

中村喜和・岩浅武久訳

神秘的な石に魅せられる人びと、軍紀を破って人助けをした哨兵の顛末、冷酷な地主に所有された女優と天才的美容師の命がけの駆け落ち…。物語作家レスコフの持ち味が十分に発揮された新訳作品集。

ISBN978-4-910100-05-0 1000円

◆ロシア作家案内シリーズ 刊行中

プーシキンとの散歩 シニャーフスキイ 島田陽訳

ロシアの国民的詩人プーシキンの魅力の秘密は軽さだった。女や恋とたわむれて、夢と予兆を友として、皇帝さえもものともせず、アフリカの血を誇りとした詩人からロシアの文学は始まった。プーシキンのイメージを塗り替えた名散文家のエッセイ。

ISBN4-905821-07-X 2000円

ブルガーコフ 作家の運命

V・サハロフ 川崎決・久保木茂人訳

戯曲の上演を禁じられても、小説を発表する機会を奪われてもブルガーコフは書き続ける。権力に圧殺される芸術家のシンボルにもなり、死後もなお熱烈な支持者を広げていった作家の作品をめぐるドラマをたどる。

ISBN4-905821-08-8 2300円

マンデリシュターム読本 中平耀

20世紀ロシアを代表する詩人として激動する時代のはざまに言葉を刻み続け、社会主義体制のもとで政治的テロの対象となり流刑死した詩人の世界を日本の詩人が道案内する。すぐれたダンテ論はじめ翻訳も収録した読本の決定版。【小野十三郎賞特別賞受賞】

ISBN4-905821-09-6 3000円

沈黙と夢 作家オレーシャとソヴィエト文学 岩本和久

革命後の社会のなかでモダンで幻想的な物語によって一躍人気作家となりながら、体制の支配的文学理論によって批判され、沈黙したオレーシャ。書くことだけを頼りに、全体主義との不器用な格闘をつづけた作家の軌跡をたどる。

ISBN4-905821-10-X 2000円

レールモントフ 彗星の軌跡 今井博

社会からはじきだされた孤高の青年像を描き上げた名作『現代の英雄』で時代を象徴する作家となり、みずからも反動化する暗い帝政時代を切り裂くように駆け抜けた天才の27年の生涯を鮮烈なデビューから決闘による死までたどる書き下ろし伝記。

ISBN4-905821-70-3 2000円

ドストエフスキイの遺産 フーデリ 糸川紘一訳

ソ連時代に監獄と聖書というドストエフスキイと共通する運命を背負って生き、苦難のなか終生「教会の人」だった

た著者がつかみとったドストエフスキイの本質。作家の心にあるキリスト教思想の中核に光をあてる原点回帰のドストエフスキイ論。 ISBN4-905821-27-4 2500 円

昔話を語ろうか

ロシアのグリム、アフナーシェフの物語
ポルドミンスキイ 尾家順子訳

語りつがれた昔話に時代を越えて生きる知恵と力を感じて、国家権力が強大化する時代にロシア民衆の世界とともに生きたアフナーシェフ。グリム兄弟をはるかに上まわる昔話を集めた人物の時代と人びとのドラマをたどる。

ISBN978-4-903619-18-7 2000 円

アフマートヴァの思い出 ナイマン 木下晴世訳

叙情的な詩で多くの読者を魅了しながら革命後は数々の苦難にみまわれ、晩年は定まった住所すらもたず、死を迎えるまで民衆の苦難の運命をつづる長詩を書き続けた女性詩人が語る独特の人物評や文学論をプロツキイ事件の日々を共に経験した現代詩人が回想する。

ISBN978-4-903619-26-2 3000 円

父トルストイの思い出

イリヤ・トルストイ 青木明子訳

大作家の日々の姿を間近に見て育った息子が父の死後まもなくつづりはじめた思い出の日々。独自の思想や社会活動から晩年の家出と死まで多くのエピソードを静かにやさしさをこめて語る超一級の回想録。

ISBN978-4-903619-34-7 3000 円

◆ブーニン作品集 (全5巻) 刊行中

全巻解説 望月恒子

第1巻 村／スホドール

「ロシアはどこまでいっても全部が村なんだよ…」零落していく小貴族の地主屋敷で幼少期を送り、民衆の目線でロシアの地方の現実を見てきた作家が大きな変革期にはいっていくロシアの農村を描いた初期小説6作品と詩59編。(望月哲男・岩本和久・利府佳名子・坂内知子訳)

【その他の収録作品】世の果てへ アントノフカの林檎 松 夢

ISBN978-4-905821-91-5 2500 円

第3巻 たゆたう春／夜

崩れ去っていく美しいロシア、時代の波に押し流されていく異郷のロシア人の姿を、美しい旋律を奏でる物語が包み込む。失なわれゆくものの残像を永遠に刻み込む円熟期の中短編集。ブーニン文学の到達点。(岩本和久・吉岡ゆき・橋本早苗・田辺佐保子・望月恒子・坂内知子訳)

【その他の収録作品】ミーチャの恋 日射病 イーダ エラーギン 少尉の事件 暗い並木道 遅い時刻 パリで ナタリー 寒い秋 聖月曜日

ISBN4-905821-93-2 2300 円

第4巻 アルセーニエフの人生

中部ロシアの古い貴族の家系に生まれ、田舎で育った幼年

時代から詩人を志した青年時代までを亡命の地フランスから振り返る「私」。鋭い感受性と記憶力で自然の変化や人々の生死をつづり過ぎしロシアを心に刻む回想という芸術。(望月恒子訳) ISBN978-4-905821-94-6 2500 円

第5巻 呪われた日々／チェーホフのこと

ロシア社会を激変させた革命の渦中で作家としての生活を続けながら祖国を捨てる決心をするまで身の危険を感じつつ書き継いだ日記と、チェーホフの心の友として同じ時を共有した日々の息づかいを伝えた貴重なエッセイ。

(佐藤祥子・尾家順子・利府佳名子訳)

ISBN4-905821-95-9 2500 円

◆現代のロシア文学 第1期 (全10巻)

日曜日においたる母は…

シュクシーン 染谷茂訳

民謡の収集にやってきた都会の学者に嫌気がさして愛する監獄の歌を歌おうとしない盲目の歌い手、妻には内緒で給料をはたいて顕微鏡を買い未来の大科学者をきどるおかしな指物工。映画監督の顔ももつ短編作家が鮮やかに映しだしたロシアの民衆像。 ISBN4-905821-11-8 1800 円

魚の王様 ㊤ ㊦ アスターフィエフ 中田甫訳

シベリアの大自然に身をまかせて奔放に生きる人々、無数の動植物たちと織りなす神聖な世界。大河の主にも似た大魚と密猟者の生死の淵を超えた壮絶なドラマを描いた表題作ほか11編を収めたロシアを代表する自然派作家の連作短編集。 ㊤ ISBN4-905821-12-6 1800 円 ㊦ ISBN4-905821-14-2 (品切)

頑固者 シュクシーン 染谷茂訳

苦心の末に完成させた永久原動機的设计図に誰も本気になってくれずひとり実験をはじめた若者、肺炎にかかった一人娘の願いでおとぎ話をしてもらうために遠くの町から弟を呼び寄せる初老の男。苦汁とユーモアに満ちた民衆の言葉に溢れた短編集。 ISBN4-905821-13-4 1800 円

マリヤのための金 ㊤ ラスピーチン 安岡治子訳

誰もが見放した小さな村の国営食料品店の販売員を引き受けた妻に横領の疑いが…。妻を救おうと奔走する夫、平凡な家庭を襲った不幸が村の人間関係をあばいて見せる。崩れていく社会のつながりを描いた表題作と中編「アンナ婆さんの末期」。 ISBN4-905821-15-0 2300 円

牛山羊の星座 イスカンデル 浦雅春訳

黒海沿岸の国アブハジアに野牛と山羊をかけたあわせた生産性抜群の「牛山羊(うしやぎ)」登場! 盛り上がる繁殖キャンペーンは中央の新聞の反牛山羊キャンペーンで一転した…。巧みな風刺と軽妙な語り口でロシア文学に新風を吹きこんだ短編集。 ISBN4-905821-16-9 1800 円

去年の夏・チュリームスクで

ヴァムピーロフ 宮澤俊一・五月女道子訳

ふとしたはずみに運命にもあそばされる人々の日常を通して、生活の真実と本当の愛を問いただす。チャーホフの再来と評価されながら早世したシベリアの作家の戯曲集。

〔六月の別れ〕「メトランパーシ物語」「天使との20分」併録
ISBN4-905821-17-7 2300円

その時・その所

トリーフォノフ 江川卓・吉岡ゆき訳

粛清の嵐が吹き荒れた時代。両親の突然の失踪から孤児同然となってモスクワの街にとり残された友だちと「僕」。周囲には二人を飲みこむように時代の潮流が渦巻いていく。時代に揺れた大都会の小さな片隅に染み込んだ時の記憶を点描する私小説的遺作。 ISBN4-905821-18-5 2500円

シーポフの冒険 あるいは今は昔のボードヴィル

オクジャワ 沼野充義・沼野恭子訳

若き日のトルストイが革命を計画？ 動静を探るため密偵として派遣されたスリ専門の刑事シーポフは嘘でかためた報告をつぎつぎと送りながら酒と女にうつつをぬかす。「ちっぽけな人間」を中心に真実と虚構をまじえて繰り広げる痛快歴史小説。 ISBN4-905821-19-3 2500円

ヴィオラ弾きのダニーロフ

オルローフ 秋元里予訳

悪魔界から追放された人間の血をひくダニーロフ。モスクワの喧騒を通奏低音に音楽家としての真の才能に目覚めていく悪魔と人間の混血青年の愛と波乱を描き、『巨匠とマルガリータ』の再来と話題をさらった幻想巨編。

ISBN4-905821-20-7 5200円

◆現代のロシア文学 第2期(全10巻) —————

処刑台 アイトマートフ 佐藤祥子訳(品切)

大学教師 イ・グレーコフ 前田勇訳

優等生の「生産」にはびびる大学、青春を謳歌する学生たち。その狭間で教育の管理強化に対抗する女助教授。笑いと涙にあふれたモスクワのキャンパスの人間模様を描いた数学者女性作家の長編。 ISBN4-905821-82-7 2500円

木馬・ペラゲーヤ・アーリカ

アブラーモフ 宮澤俊一訳

黙々と手を動かし暮らしを紡ぐ美しい老婆。働きづめの人生を終えた母。村と家を捨てた娘。近代化に侵食される北ロシアの農村に生きた三世代の女の生き方に受け継がれる底力を描く農村派作家の連作中編。

ISBN4-905821-83-5 2000円

長男・鴨猟

ヴァムピーロフ 宮澤俊一・五月女道子訳

孤独な父親の前に突然息子を名乗る男が現れた。宿に困った若者二人の作り話が意外にも…(「長男」)。人付き合い

に嫌気がさしていた男に冗談で届けられた葬式の花輪が引き金に男はつい…(「鴨猟」)。日本の劇団も上演して好評を博している時代を超えた面白さ。

ISBN4-905821-84-3 2300円

彼女の人生 トリーフォノフ 井上怜子訳

夫が急死、日々年頃の娘と姑に煩わされながら思い出す夫婦の人生は時にみにくく歪む。モスクワの片隅に生きる一人の女性が新たな人生を選ぶまでの心の機微を繊細に描いた都会派作家の代表作。 ISBN4-905821-85-1 2300円

左遷 新しい任務 ベック 前田勇訳

スターリンの下で工業化を推し進め、粛清の嵐と戦争を生き抜いた優秀な官僚。治安機関の陰謀をかち、スターリンのメモを後生大事に持ち続けた男の体は度重なる精神的重圧でむしばまれていた。官僚支配の現実を描きソ連時代に発禁となった告白小説。 ISBN4-905821-86-X 2500円

ズーブル 偉大な生物学者の伝説

グラニン 佐藤祥子訳

若き日にロシア革命を経験し、国際的研究者としてナチズム迫るドイツに渡り、戦後は収容所群島の中での生活を強いられながら精神の自由を失うことなく生きつづけ、ズーブル(野牛)と呼ばれた男。偉大な生物学者の生涯をたどるドキュメンタリー小説。 ISBN4-905821-87-8 3000円

マチョーラとの別れ ラスプーチン 安岡治子訳

ダムに沈むことが決まったシベリアのアンガラ川沿いのマチョーラ村。ダム建設の強制執行にきしむ人間関係、土地を捨てることをこぼむ老婆たち。自然派作家がシベリアに生きる人々の姿に未来への希望を託した力作。

ISBN4-905821-88-6 2500円

時は夜 ペトルシェフスカヤ 吉岡ゆき訳

子育てをしない娘と刑務所帰りの息子に悩みながら老人介護の日々を送る母が書き残した手記。崩壊した家族にあてた母のモノローグがロシアの現在をつきつけてくる。つらすぎるけれど目をそむけることができないと評された衝撃作。 ISBN4-905821-89-4 2200円

コーカサスの金色の雲

プリスターフキン 三浦みどり訳

第二次大戦末期に強制移住で人の気配が消えたチェチェンの村に疎開させられたモスクワの孤児たち。パルチザンの攻撃におびえながら必死に生きる兄弟とチェチェン少年との間に生まれた友情。映画化もされたチェチェンを舞台にした真実の物語。 ISBN4-905821-90-8 (品切)

◆A&B. ストルガツキイの世界(全8巻)

世界終末十億年前 深見弾訳(品切)

月曜日は土曜日に始まる 深見弾訳 (品切)

若いプログラマーが迷い込んだ・魔法妖術科学研究所・では古今東西の妖怪が徘徊するなか、さまざまな部署で魔術を科学的に研究するために日夜怪しげな実験が繰り返されていた。時空を超えた不思議な空間で若者の人気を集めた物語。 ISBN4-905821-32-0 1600円

願望機 深見弾訳 (品切)

〈ゾーン〉に行けば願望がかなう。だがそれは本人も気づかない意識下の望み。ストーカーをガイドに・ゾーン・へ入ってゆく三人の男。タルコフスキイの映画『ストーカー』では実現しなかった原作者のシナリオ。シナリオ「スプーン五杯の霊薬」併録。 ISBN4-905821-33-9 1500円

みにくい白鳥 中沢敦夫訳 (品切)

雨が降り続く街に出没する「濡れ男」。子供に害を与えるからと「濡れ男狩り」をすすめる大人たちは仕事もせずに乱痴気騒ぎ。濡れ男の影響で本を読み始めた子供たちは急速に知的成長をとげ、腐敗する大人たちに反乱を開始した！ 反転した童話世界。 ISBN4-905821-34-7 1600円

トロイカ物語 深見弾訳 (品切)

そろそろ登れカタツムリ 深見弾訳 (品切)

偉大な力を持つ森の謎を究明する男と森を外から管理する男。森のなかで子を孕み森とともに生きる女たち。変態する「森」に翻弄される人間に未来はあるのか？ 政治的圧力で発表が禁じられ全貌が明らかにされるまで四半世紀を要した幻の作品。 ISBN4-905821-36-3 1800円

モスクワ妄想倶楽部 中沢敦夫訳

発表できない作品をしまいこんだままモスクワの街をうろろするSF作家。未発表小説の読者数を事前に計測できる機械が導入され、作品の提出を求められた作家たちの間に困惑が走る。小説よりもはるかに幻想的なソ連の文壇世界を描いた自伝的作品。 ISBN4-905821-37-1 1800円

地獄から来た青年 深見弾訳

戦争にあけくれる地獄の惑星から瀕死の若き兵士を救い出したのは高度に文明化された未来惑星の地球人だった。平和だけの惑星へ連行された兵士が見たものは何か？ 戦うためだけに生きてきた若者の利用価値を探る地球人の目的は何か？ ISBN4-905821-38-X 1800円

◆ 小説 (単行本)

ディレッタントの旅

オクジャワ 岩田貴・内田美恵子訳

自由な社会を求めてたたかき破れ去った青年貴族たちの熱い政治の季節のあとで、時代にすっかり乗り遅れたひとりの中年貴族が社交界からはみだした恋の世界を駆け抜けていく。名もなき弱き者に捧げる男と女の物語。 ISBN4-905821-78-9 3500円

女たちのデカメロン

ヴォズネセンスカヤ 法木綾子訳

産科の隔離病棟で仕事も生活環境も違う産後の女十人が百のエピソードで語りつくす恋と人生。いつでもどこでも女は苦勞して、泣いて、笑っている。ささやかな喜びや悲しいエピソードが共感を呼んで世界 11 개국で翻訳された話題作。 ISBN4-905821-73-8 3000円

白衛軍 ブルガーコフ 中田甫・浅川彰三訳 (品切)

チャパーエフと空虚 ペレーヴィン 三浦岳訳
男の名前は「空虚」。過去と現在が時に重なり時にずれ、読者はどこにもない場所、からっぽの時間にくりひろげられる物語にとりこまれる。20 世紀末のロシアに登場して以来絶大な人気を誇り、常に衝撃的な作品を発表しつづけるペレーヴィンの傑作長編！

ISBN978-4-903619-04-0 C0097 2300円

アフナーシェフ ロシアの民話 (全3巻+別巻1)

金本源之助訳

動物民話から王子になった〈ばかのイワン〉やパーバ・ヤガー、豪傑の物語など、ロシア民衆の想像力の宝庫として親しまれ続けてきた民話の世界。ロシア・フォークロア研究者が訳したためた257の民話を全4巻に収めてロシア民話を存分に味わう永久保存版。 各2500円

1巻 ISBN978-4-903619-19-4 (品切)

2巻 ISBN978-4-903619-21-7/3巻 ISBN978-4-903619-22-4/別

巻 ISBN978-4-903619-29-3

森はざわめく／不思議の不思議

金本源之助訳

うっそうとしたロシアの森のざわめきが人の心にひそむ魔物を呼び覚ます…チェーホフにも絶賛された名手コロレンコの短編「森はざわめく」。笑えるロシア人から知恵あるロシア人まで、さまざまなロシア人の魂を映して語りつがれきた民話集「不思議の不思議」。子どもから大人まで楽しめる掌編。 ISBN978-4-903619-12-5 1300円

ロシアのクリスマス物語 田辺佐保子編訳 (品切)

寒い寒いロシアの冬に、人々の心を芯から温めてくれたのは作家たちが腕によりをかけて作ったクリスマスの物語。

幻想的な空気のなかに人びとの心が映し出され、そしていつも幸せが訪れる。クシメリョフ、プーニン、ナボコフほか13人の作品で味わう。 ISBN4-905821-76-2 2300円

CDブックロシアのクリスマス物語

田辺佐保子訳 朗読＝表現よみO₊の会

『ロシアのクリスマス物語』からシメリョフ、ドストエフスキイ、ソログープ、プーニン、クプリーンの5作品を表現ゆたかな日本語の朗読で日本のみなさんにお届けいたします。 朗読CD付き ISBN4-903619-02-8 2000円

叙事詩 **マリア タラス・シェフチェンコ** 藤井悦子訳
人びとが王政に苦しみ救い主が現われるのを待ち望んでいた時代にイエスの母となった貧しいマリアが歩んだ苦難の生涯を描きあげた静かで力強い叙事詩。ウクライナの国民的詩人と評されるシェフチェンコの代表作。ウクライナ語原文付き。(さし絵/たなか鮎子)

ISBN978-4-903619-13-2 1200円

ローマ悲歌 ブロツキイ たなかあきみつ訳

白い紙の真ん中におかれた黒い言葉の塊、それは一人の人間が世界のなかに占める比率を思い出させる。「永遠」と「一瞬」、「古代」と「今」をわずかに12の詩連によってしっかりと定着させたブロツキイの言葉。創作史上も重要な詩の世界。ロシア語原文付き。ISBN4-905821-77-0 1000円

完訳 エヴゲーニイ・オネーギン

プーシキン 小澤政雄訳(品切)

恋愛小説の原型をつくると同時に批評性あふれるロシア文学の原点ともなったプーシキンの代表作。原作の韻文体を日本語で再現し、日本語版プーシキン全集にも未収録の作者自注と削除された断片をおさめた初の完訳。詳細な注釈付き。 ISBN4-905821-74-6 3000円

シェフチェンコ詩集 コブザール 藤井悦子編訳

帝政ロシアで農奴の身から画家、詩人として認められるまでになりながら、政治犯として十年の流刑生活を強いられ四七年の生涯を終えたシェフチェンコ。ウクライナの精神的支柱としていまも人びとの心に生きる詩人の全詩作品の約半数101篇を収めその生涯の軌跡も克明にたどる。

ISBN978-4-903619-90-3 2200円

露滴集 小澤政雄編訳

プーシキン、レールモントフからパステルナーク、アフマートワまで名詩八二編を精選した珠玉の愛唱詩集。一九七六年の初版を大幅に増補した決定版。訳者四十年のロシア詩研究の見事な結晶。 ISBN4-905821-53-3 2000円

芸術の青春 ヴォズネセーンスキイ 草鹿外吉訳

十四歳の作者と詩人パステルナークに交わされる詩作の靈感。ピカソ、ショスタコーヴィチ、ヴィソーツキイらと

の交流。一九六〇年代を代表する作家の自伝小説と突如部屋に飛び込んできたブラックホールをめぐる実験小説「O」(オ)。 ISBN4-905821-51-7 2000円

病院にて ソ連崩壊後の短編集

ラスプーチン 大木昭男 訳

体制が変わったロシア社会ではすぐに利益を手にする者がいる一方で孤独と貧しさに身を落とす人々がいた…時代の変化はいつもすべての国民に平等ではない。伝統的文学の立場を守り続けている作家がロシアの現実を描いた三つの短編。 ISBN978-4-903619-40-8 2000円

櫻の園 チューホフ 宮澤俊一訳(品切)

◆ エッセイ

私人 ノーベル賞受賞講演 ブロツキイ 沼野充義訳

この時代に言葉によって生きる詩人が存在することはいかに困難だったか。ペテルブルグに生まれた亡命作家が読書を忘れた社会に語り残す凝縮された言葉の遺産。読むこととは何か、本とは何かを突き詰めた小さく重い一冊。

ISBN4-905821-75-4 800円

落日礼讃 ロシアの言葉をめぐる十章

カザケーヴィチ 太田正一訳

「庭」「母国」「夕陽」……さりげないロシアの言葉の奥に広がるさまざまな物語や豊かな感性を日本に住むロシアの詩人が広大無辺な連想で織り上げていく連作エッセイ。読むほどにいつしかロシアのふところ奥深くいざなわれ、かつてない清新なロシア像を読者の心に刻む無類の一冊。

ISBN4-905821-96-7 2400円

チューホフの庭 小林清美

作家になつていなかったら園芸家になっていたでしょう、と手紙に書いたほどの「庭の人」チューホフは、丹精こめて育てた草木の先に何を見つめていたのだろうか。一度は失われた庭が復活するまでの人びとのドラマをたどり、チューホフゆかりの植物をめぐるエピソードを語る大きなロシアの小さな庭の本。 ISBN4-905821-97-5 1900円

森のロシア 野のロシア 太田正一

母なる大地の地下水脈から

茫々とひろがるユーラシアの北の大地を全身で受け止めた作家たちの魂の軌跡をたどる連作エッセイ。水のごとく地霊のごとく、きわなき地平を遍歴する自然の歌い手たちの系譜をたどりながら描くロシアのなかのロシア!

ISBN978-4-903619-06-4 3000円

モスクワは本のゆりかご

レフ・シーロフ 児島宏子訳

クレムリンと赤の広場を中心に水紋のようにひろがる艶麗なモスクワは数々の物語や詩の舞台となり作家たちの数奇な運命を見つめてきた。ロシア随一の作家通が文学の

記憶をたどりながら読者と共に歩くエッセイのプロムナード。
ISBN4-905821-69-X 2000 円

私のモスクワ、心の記憶

ニーナ・アナーリナ 正村和子訳

都会にあふれる庭の緑に心あらわれ、街角に人と人のつながりが息づいていたあの頃。友情をはぐくんだ通りが交差し、会話の絶えなかった台所のある暮らしは国の違いを越えてなぜかとても懐かしい…。戦後六十年と人生を共にしたロシア女性がつづる良き時代と人びとの思い出。

ISBN4-905821-98-3 1900 円

ロシアを友に 演劇・文学・人 宮澤俊一

ペレストロイカに先駆けた1970年代のロシア演劇の熱気を肌で感じて日本で初めてロシア人演出家による舞台を実現させ、ソ連社会の底流で新しい文学を生み出していた現代作家を紹介してきた演劇人・出版人の遺稿集。文化交流に注がれた友情の軌跡。ISBN4-905821-39-8 2300 円

路上のミュージアム

モスクワのモニュメントが秘めた物語

宮崎朋菜・鈴木玲子／豊田菜穂子 モスクワの街中に立つ作家や音楽家の像、小説やアニメの登場人物もあれば恋や友情、歴史的事件に捧げられたものまで数ある記念碑の由来や裏話にはロシア文化の知られざる顔が隠れている。観光ガイドにはない旅案内。

ISBN978-4-903619-41-5 1500 円

ウクライナから愛をこめて オリガ・ホメンコ

ウクライナの首都キエフに生まれ、チェルノブイリ原発事故が深く記憶に刻まれた子供時代をすごし、日本の大学で学んだ女性が忘れられない人々の思い出と故郷の街の魅力を日本語でつづったエッセイ。やさしく静かに語るウクライナの心。

ISBN978-4-903619-44-6 1200 円

国境を超えたウクライナ人 オリガ・ホメンコ

波乱の時代に負けることなく、異郷の地で美術、航空技術、医学、外交などで活躍し大きな実績を残したウクライナ人と独立のためにウクライナ人になりきりソ連の秘密警察に殺された一人の貴族。東西から国境を侵されてきたウクライナ人の柔軟性や許容力を発揮した10人の物語。

ISBN978-4-910100-22-7 1500 円

8号室 コムナルカ住民図鑑

ゲオルギイ・コヴェンチューク 片山ふえ訳

ソ連時代の都会暮らしを象徴する共同アパート＝コムナルカ。仕事も世代も異なる人々の生活が否応なく見えてしまう空間で日々繰り広げられる奇妙でほろ苦い人間模様を、生き生きと言葉でスケッチしていく画家のエッセイ集。

ISBN978-4-903619-63-7 1200 円

ガガ版 南京虫 奇想喜劇 マヤコフスキイ 原作

ゲオルギイ・コヴェンチューク 絵 片山ふえ訳

50年前に氷づけになった人間が発見されて清潔な未来社会で復活が決まった。しかし過去の悪習が染みついた男がまきちらす毒に世間は大騒ぎ。マヤコフスキイの挑発的戯曲が前衛的な現代画家の絵画で新たな魅力を放つ。

ISBN978-4-903619-70-5 2000 円

サハリン逍遙 片山通夫写真集

かつての日露国境の島・サハリン（樺太）に住むコリアンの取材で15年間通った写真家が自然や人びとの暮らしをおりにふれて撮りためた素顔のサハリン。さりげないアプローチでとらえた被写体にユーモラスな文章をそえたフォト・エッセイ。

ISBN978-4-903619-75-0 1800 円

◆ 文化論・文学論

シャネルNo.5の謎 大野育子

世界一有名といわれる香水シャネルN5を生み出した亡命ロシア人とは何者だったのか。人類が愛した香りの歴史をたどりロシア香水産業の発展や文学が描く匂いの世界を読み込みながら芸術としての香水を追求した天才調香師の秘められた姿を浮き彫りにする。

ISBN978-4-903619-50-7 2300 円

風呂とペチカ ロシアの民衆文化

リピンスカヤ 編 齋藤君子訳

ロシアの人はお風呂が大好き！ペチカのなかにはいつて汗をかき、白樺の枝で身体をたたいてリフレッシュ！ロシアの蒸し風呂の歴史と入浴健康法から風呂にまつわる妖怪や伝統儀式までを紹介する日本初の本格的ロシア風呂案内。

ISBN978-4-903619-08-8 2300 円

トゥオネラの悲しい唄

ウネルマ・コンカ 山口涼子訳

人の死を悼んで流す涙には作法がある。死を嘆き故人を無事に死者の国に送り出すために北ロシアの農村で伝承されてきた「泣き女」の習俗を分析し、在野の研究者でありながら「泣き歌」を学術的テーマとして認めさせた葬礼と別離の民俗学。

ISBN978-4-903619-49-1 1800 円

トゥオネラの花嫁

ウネルマ・コンカ 山口涼子訳

花嫁はなぜ涙で送り出されるのか。家族と離れ夫とその親族のいる異界＝トゥオネラ（死者の国）に向かう娘との別れの儀式に付き添う泣き女や嫁ぐ女性の髪の意味など数々の要素を分析した北ロシアに伝わる婚姻の民俗学。

ISBN978-4-903619-77-4 2000 円

ロシア フォークロアの世界 伊東一郎 編

古くから民衆のあいだで語りつがれ、歌いつがられてきた文化＝フォークロア。ロシアの文学者や音楽家にはかりしれ

ない影響を与え、日本でもロシア民謡や民話として親しまれてきた表現豊かな民衆文化の世界の魅力を第一線の専門家たちが多角的に紹介 ISBN4-905821-30-4 2400 円

文化のエコロジー ロシア文化論ノート リハチョーフ 長縄光男訳

ロシア独自の自由や空間のイメージの原点は何か。合理性とスピードを追求するなかで失われた自然のリズムと忘れられた歴史の記憶の復権を訴え、人間と環境、過去と現在の調和を平易な口調で語るロシア文化の入門書。

ISBN4-905821-55-X 1800 円

「罪と罰」注解

S・ペローフ 糸川紘一訳 江川卓監修

「ドストエフスキイが使った小道具を知らなければ、読者は多くのものを失うことになるだろう」(リハチョーフ)。書誌学を駆使するドストエフスキイ研究者が作品の全文注解を試みたロシア流の謎解き『罪と罰』。ゆっくり読むための手引き。

ISBN4-905821-02-9 2800 円

トルストイの実像

ボリス・スーシコフ 糸川紘一訳

ソ連時代から社会の虚像と実像をあばき続けてきた批評家が、一面的なトルストイ崇拝を切り崩しつつ、私たちの同時代の作家としてトルストイの経験と文学を読み込み、トルストイの思想によって現代の文学と演劇の問題に切り込む文明批評。

ISBN978-4-903619-57-6 3000 円

ファンタジーの方法 ゴーゴリのポエチカ

ユーレイ・マン 秦野一宏訳

ロシア文学の幻想的世界の原点ゴーゴリの文体を徹底解剖し、ドイツ・ロマン派の影響、パフチンのカーニバル理論も見すえながら多数の文例で文学の仕掛けを検証しファンタジーの奥深い世界を読み解く。

ISBN4-905821-05-3 3300 円

トラウマの果ての声 新世紀のロシア文学

岩本和久

ソ連崩壊というトラウマを越えていま、ロシアの文学は何を描いているのか。最先端と過去に向かうベクトルが交錯し、つねに読者を魅了する世界を生み出しつづけるロシア文学の虚構空間から未来を見通す。

ISBN978-4-903619-07-1 C0098 2000 円

現代ロシアの文芸復興 ルネサンス 井桁貞義

世界で最も濃厚な 20 世紀を経験し混沌の中でルネサンスの活況を呈したロシア。新世代の作家、探偵小説、哲学、音楽、演劇、映画からユダヤ文化、新興宗教まで、ジャンルを越えた 57 項目を軽快に解説した新感覚の現代文化百科。

ISBN4-905821-06-1 2300 円

ドストエフスキイ 言葉の生命 井桁貞義

時代が危機的様相を呈するたびに、より深く広く読みこまれてきた作家の世界を聖書の世界から今日の日本の文学まで広範に切り結びながら対話を繰り広げる、新しい視点に満ちあふれた刺激的論集。

ISBN4-905821-80-0 3200 円

言葉の建築術 マンデリシュターム研究 1 鈴木正美

スターリンによって粛清された「流刑の詩人」という固定化されたイメージを離れて言葉そのものと向き合い、建築、音楽、映画などのジャンルを横断しながら詩の深みに分け入る。

ISBN4-905821-60-6 2500 円

密かな愛の贈り物『初恋』 角伸明

ツルゲーネフの『初恋』は若い女性をめぐる父と子のかなわぬ恋の物語というだけの話なのか。これまで見すごされてきたミステリアスな場面の謎を解き明かし、繊細な感情の綾を読み解いて物語の真のクライマックスに到達する。

ISBN978-4-903619-46-0 2000 円

ロシア最後の農村派作家 ラスプーチンの文学

大木昭男

ソ連が新しいロシアになっても一貫して民衆の声を伝えてきた作家ラスプーチン。シベリアの小さな村に生まれ、大地と共に生きる農民の姿を脳裏に焼きつけ、環境問題にも熱心に取り組み、常にロシア人の原点の美德を忘れなかった作家をめぐる随想。

ISBN978-4-903619-53-8 1800 円

メディアと文学 ゴーゴリが古典になるまで

大野斉子

文学作品というソフトを流通させるメディアの研究なくしては古典作家の成立過程を知ることはできない。ゴーゴリがロシア社会で認知されていく過程をイラストや雑誌、様々なバリエーションの異本や教育制度から明らかにする。

ISBN978-4-903619-76-7 5500 円

夜明けか黄昏か ポスト・ソビエトのロシア文学について

ガリーナ・ドウトキナ 荒井雅子訳

多くの日本文学を翻訳してきた文化研究者がソ連崩壊後の激変するロシア文学の現状をあらゆるジャンルにわたって読み解き、ロシアで育まれた日本文学への愛と交流も語る。未来に向かう想像力の糧となる現代文学史ドキュメント。

ISBN978-4-903619-84-2 2000 円

〈翻訳〉の文学誌

溝淵園子

過去と現在や自国と他国のあいだを越境する言葉によって新たな領域を開いてきた文学。他者と向き合う〈翻訳〉という行為をキーワードに日本とロシアの文学の影響関係を考察し新たな視座を提示する比較文学の試み。

ISBN978-4-910100-06-7 4300 円

堀田善衛とドストエフスキー 大審問官の現代性 高橋誠一郎

池澤夏樹が思想の柱といい宮崎駿が世界を知る羅針盤とする堀田善衛が若き日々をつづった作品で大きな存在感を見せるドストエフスキー。二人の作家は混迷を極める時代にどのように向き合ったのか。比較文学による新たな視点。
ISBN978-4-910100-20-3 2500円

ロシア文学とセクシュアリティ

二十世紀初頭の女性向け大衆小説を読む

安野直

20世紀初頭の三人の人気女性作家による大衆小説には社会の規範からはずれた〈性〉が描かれていた。当時の社会的・文化的文脈を参照しつつ作品の中の「男/女」や「異性愛/同性愛」の枠組みを検証し女性向け大衆文学の中の豊穡な〈性〉文化を明らかにする。

ISBN978-4-910100-26-5 2500円

ロシア詩鑑賞ハンドブック 中澤敦夫 (品切)

美しい響きで知られるロシア語の詩を原文で味わうために、詩のかたち、リズム、ジャンルなど基本的要素をもれなく解説。代表的な詩を多く引用した初の本格的入門書。

ISBN4-905821-05-3 2300円

ロシア文学鑑賞ハンドブック 中沢敦夫

文法書や辞書だけでは読み取れない文学作品の文体のこまかなニュアンスを詳しく解説し、ロシア語の原文で小説を深く味わい読むための参考書。翻訳志望者、応用編クラスのロシア語学習者には必携の一冊。文体の辞書としても使える充実の索引。
ISBN978-4-903619-09-5 4600円

ロシア古文鑑賞ハンドブック 中沢敦夫 (品切)

ロシア本国ですら充分ではなく日本でも学習環境が整っていない古文読解のために編まれた初の実践的参考書。ロシア古文入門、古語の文法を解説したレファレンス編と収録語数1万5千語の古語辞典。

ISBN978-4-903619-30-9 3000円

ロシア語学術文体演習 基礎編

V・E・モローゾフ 小石吉彦 編訳

ロシア語の語学学文学系論文作成のためにモスクワのプーシキン記念ロシア語大学から学部で使う教科書として刊行されたものを日本人むけに編訳。他の分野の論文作成にも役立つ一冊。
ISBN978-4-903619-27-9 2300円

ロシア語学術文体演習 上級編

V・E・モローゾフ 小石吉彦 編訳

分かりやすさばかりが追求されている現在、複雑な内容を正確に伝える学術的な文章はどう書けばいいのか。ロシアの大学の授業をもとにロシア語の書きことばの作法を学ぶ。
ISBN978-4-903619-55-2 3000円

わがチェーホフ ザルイギン 岩田貴訳 (品切)

◆ 人と歴史

ロシアからブロードウェイへ

オスカー俳優ユル・プリンナー家の旅路

ロック・プリンナー 榎本真奈美 訳

ハリウッドのスターとしても知られたユル・プリンナーの祖父はスイス生まれでロシア市民となり父は革命後のロシアから脱出、ユルも満州からパリ、米国へと国境を越えた。その家族の遍歴を息子のロックがまとめた異色の伝記。

ISBN978-4-910100-28-9 3200円

シュニトケの無名時代 作曲家との対話

ドミートリー・シューリギン 秋元里予 訳

反体制派の作曲家としてソ連当局から迫害され続けながらも、鉄のカーテンの隙間から吹き込んでくる西側の風を吸い込んで、バッハを源流とする音楽の伝統を未来へと繋ぎ、世界的現代作曲家として名声を成し遂げたシュニトケ。インタビューと作品解説で描き出すその世界。

ISBN978-4-903619-64-4 1800円

ロシア絵画の旅 はじまりはトレチャコフ美術館

ポルドミンスキイ 尾家順子訳

世界の美術史のなかでも独自の輝きを放つロシアの絵画を集めたトレチャコフ美術館をめぐりながら代表的な絵と画家たちの世界をやさしく語る美術館案内。ロシア絵画の豊かな水脈をたどり、芸術の国ロシアの美と感性を身近に堪能できる1冊。(モノクロ図版128点)

ISBN978-4-903619-37-8 2200円

言葉に命を ダーリの辞典ができるまで

ポルドミンスキイ 尾家順子訳

全4巻20万語の辞書をひとりで完成させた言葉の収集家ダーリ。広大なロシアで使われている生きた言葉の収集に人生を捧げ、言葉の深みと幅を伝える独自の配列の辞書にたどりついたダーリ。多くの作家が頼りにし辞書の代名詞となったダーリを日本で初めて本格紹介。

ISBN978-4-903619-78-1 2000円

どこまでも真理を求めて ロシアの画家ニコライ・ゲー

ポルドミンスキイ 尾家順子訳

19世紀後半の激変するロシア美術界の中心にいなながらも独立した存在であり続けた画家ニコライ・ゲー。イタリア在任中に同時代の西欧美術界を体感し、後半生は田舎で農民と共に暮らしながら創作し続けた芸術家の歩みを定評ある伝記作家が描く。
ISBN978-4-910100-18-0 3000円

ブノワさんというひと 日本に住んだロシア人画家

コジェヴニコワ 三浦みどり訳 江川卓監修

大正末期の日本に渡って日本の美術界に浸透したロシア

人女性画家ブブノワ。すぐれた教師として数多くのロシア文学者、翻訳家を育て慕われたブブノワさんの生涯を克明にたどった知られざる日露人物交流史。版画作品も多数併録。
ISBN4-905821-54-1 2800 円

ペレストロイカの思想

アフナーシエフ編 和田春樹 ほか 訳

20 世紀のロシアを変革するために危機の原点を見すえ未来を模索した改革派知識人の知的営みを結集。ペレストロイカのマニフェストと呼ばれた改革の原則を明らかにした論文集。
ISBN4-905821-56-8 2900 円

ロシア民族の起源 マヴロージン 石黒寛訳

ロシア人はどこから来て、どこに住んだのか。古代ロシア成立に向かう足跡を考古学、民族学、言語学の資料からたどり、スラヴ社会の共通基盤を探ったロシア理解のための必読書。
ISBN4-905821-58-4 3000 円

モスクワ・グラフィティ ロシア・落書き・裏文化 ブシュネル 島田進矢訳

1970 年代の若者たちにとつて路地裏の壁は自由に表現できるメディアだった。サッカーのフーリガンに始まり、ロック、反核反戦、ネオ・ナチ、ブルガーコフ礼賛とつづくロシアのサブカルチャーの足跡を若者言葉と落書きをてがかりに読み解く。
ISBN4-905821-57-6 2300 円

美女／悪女／聖母 20 世紀ロシアの社会史

ウォーターズ 秋山洋子訳

男女平等をうたう新しい社会が広めた理想の男女像にはどのような意味が隠されていたか。男なりに働く女性、完全な母親として社会が賞賛した女性の姿にこめられた政治的なメッセージは何だったのか。政治的図像で読み直す 20 世紀ロシアの社会史。
ISBN4-905821-59-2 2500 円

世紀末のモスクワ ギリャローフスキイ (品切)

演劇の革新 ワフターンゴフ 堀江新二訳

スタニスラフスキイとメイエルホリドの間に位置した演出家が現代演劇の可能性を追究していくなかで書き残した演劇論。同時代人の証言、日記・覚え書きに当時の貴重な写真を付けた 20 世紀演劇の記録。
ISBN4-905821-03-7 1800 円

チャイコフスキイ 文学遺産と同時代人の回想

サハロワ 編 岩田貴訳

チャイコフスキイの書き下ろしコンサート評、西欧、ロシアの作曲家の作品批評と分析、パイロイト音楽祭への参加記などの音楽評論、チェーホフ宛の書簡や日記の断片など作曲家の肉声をリアルに感じさせる本邦初公開の文学遺産。自筆スコアほか図版多数。
ISBN4-905821-04-5 3300 円

トルストイ家の箱舟 ふみ子・デイヴィス

82 歳の文豪は結婚 48 年の妻をおいてなぜ家を出たのか。みずからの思想にしたがい、すべての財産を民衆に捧げようとする作家である夫を妻や子どもたちはどう見ていたのか。秘書や夫婦の日記をもとに家族がかかえたドラマを追う。
ISBN978-4-903619-03-3 2500 円

お伽の国 — 日本

アレクサンドラ・トルスタヤ ふみ子・デイヴィス 訳

父トルストイの死出の旅に立ち会い、父の思想の実現に人生を捧げた末娘アレクサンドラが革命後のソ連に絶望してアメリカに亡命するまでの二年近くを過ごした昭和初期の日本人と暮らしをつづった貴重な滞在記。
ISBN978-4-903619-05-7 2000 円

◆ 絵本・ヤングアダルト

人形絵本 まんまるパン

片山ふえ訳 Yoko-Bon 人形

昭和 30 年代に人気を博した人形絵本。3 匹のこぶた「プーフーウ」を記憶している世代には懐しく、現代の子供たちには手作りの立体感が未体験の想像力と呼び覚ます人形絵本の魅力。日本の人形作家がロシア民話の人気者に新しい命を吹き込みました。
ISBN978-4-903619-52-1 1500 円

森の人 デルス・ウザラー

アルセーニエフ作 パヴリーシン絵 岡田和也訳

森を知りつくし森とともに生きてきた名猟師デルスの道案内で大自然を旅した探検隊の物語。黒澤明監督の映画でも知られる名作にシベリアの画家がみごとな絵をつけて子どもから大人まで楽しめる美しい絵本にしました。
ISBN4-905821-28-2 2000 円

シェニヤル村の子どもたち

エヴァ・リーシナ作 後藤正憲訳

ロシアの中の小さな国の小さな村に空を見ながら夢中でお話をつくっているマリネという名の女の子がいました。母と兄と戦争から帰らなかった父の思い出と暮らすもうすぐ小学生の女の子が見たこと感じたことが幸せな思い出としてこの本のなかにつまっています。
ISBN978-4-903619-97-2 1650 円

ヴェルリオーカ カヴェーリン 田辺佐保子訳 (品切)

■ ユーラシア文庫 ————— 各 900 円

1 バイカルアザラシを追って 進化の謎に迫る 宮崎信之

進化の博物館と言われるシベリアの自然の宝庫バイカル湖。未踏の研究分野とされてきたバイカルアザラシについて

での国際共同研究がすみ、その生態が明らかになってきた。外洋から遠く離れた淡水湖にすむ謎にあふれたアザラシの秘密に迫る。 ISBN978-4-903619-58-3

2 正教会の祭と暦 クリメント北原史門

ギリシャ、ロシア、東欧で生活習慣の基盤となっている正教会。正教を理解するには祭の意味を知り参加することが一番という正教の司祭が十二大祭をはじめ主な宗教行事とその背景を分かりやすく解説。これ一冊で正教の基礎が分かる必携書。 ISBN978-4-903619-59-0

3 ユダヤ人虐殺の森 リトアニアの少女マーシャの証言 清水陽子

ドイツ軍の侵攻後すぐに始まったユダヤ人狩り。ヨーロッパで最も高い率で行われた虐殺にはリトアニア市民の積極的な参加もあった。ゲットーや収容所での体験をつづったユダヤ人少女の日記を軸に戦下のリトアニアの現実を再現する。 ISBN978-4-903619-62-0

4 日露皇室外交 1916年の大公訪日 パールィシェフ エドワルド

明治以降さかんだった日露の皇室交流。大正天皇の即位直後の日本と欧州大戦で武器調達を急ぐロシア双方の思惑を背景に実現したロシア皇族訪日の行程をたどり歓迎ムードにつつまれた皇室外交の意味とその後の運命に光をあてる。 ISBN978-4-903619-65-1

5 アゼルバイジャン 文明が交錯する「火の国」 廣瀬陽子

東西冷戦の時代もイスラームとキリストの宗教圏が対立する現在も常にその最前線にあるアゼルバイジャン。石油と天然ガスによる経済発展と古い氏族政治と世襲政権で安定を実現しながら常に衝突の危機をはらんでいる国を概説。 ISBN978-4-903619-66-1

6 語り継ぐシベリア抑留 体験者から子と孫の世代へ

富田武、岩田悟 編著

日本の敗戦とともにソ連に連行されたその数約 60 万人。過酷な労働を強いられその間に多くの人命も失われた。帰国完了まで 11 年を要したシベリア抑留の最終引揚から 60 年目のいま、その現実を後世に伝えるために 3 世代の声を集めて記憶の継承を試みる。 ISBN978-4-903619-69-9

7 ロシア文学うら話 笠間啓治

プーシキンは決闘で死んでいない？ ロシアでもっとも女好きな詩人は？ トルストイとドストエフスキーが立小便をしながら交わした会話とは？ 単なる噂や中傷か、あるいはこちらが真実か。ロシア文学史にひそむ 135 のエピソード。 ISBN978-4-903619-69-9

8 スロヴェニア 旧ユーゴの優等生

小山洋司

ユーゴスラヴィアの社会主義体制崩壊後、紛争から一早く立ち直ったスロヴェニア。トランプ大統領夫人の祖国としても注目される小国がヨーロッパの火薬庫バルカン半島の荒波をかぶりながら独自の経済発展をつづける秘訣を紹介。 ISBN978-4-903619-85-9

9 ロシアの女性誌 時代を映す女たち

高柳聡子

時代とともに教育の手段としてまた政治宣伝のメディアとして大きな役割を果たした女性誌。女性解放思想の普及や労働問題の告発といった社会派の記事からファッションなどの生活情報まで女性誌だからこそ見えてくる社会の変化。 ISBN978-4-903619-87-3

10 食の宝庫キルギス

先崎将弘

中央アジアの小国キルギスの遊牧民の食に注目し何度も現地へ足を運んだ著者が肉や畜乳の加工技術や代表的な料理を紹介。古くから交流してきた定住民や少数民族の料理も盛り込んで身近に感じる多民族国家キルギスの魅力。 ISBN978-4-903619-91-0

11 マイヤ・プリセツカヤ 闘舞姫とその時代

高山智

20 世紀を代表するプリマには幼いころからバレリーナになった後まで国家の治安組織の監視の目が光っていた。演目に注文をつけられ活動を制約されながらもバレエにかける情熱で自立を貫いた女性の歩みを同時代のソ連を体感したジャーナリストが浮き彫りにする。 ISBN978-4-903619-94-1

12 ロシアの「LGBT」 性的少数者の過去と現在 安野直

性的少数者の問題はロシアではどうなっているのか。ソチ五輪の開会式ボイコットで注目された同性愛宣伝禁止法にいたる抑圧と寛容の歴史を振り返り、現在の「LGBT」運動の展開やトランスジェンダーの活動家への取材を通じて共に生きる社会を考える。 ISBN978-4-903619-94-1

13 石油・ガス大国ロシア

本村眞澄

石油と天然ガスの産出量、輸出量ともに世界のトップクラスに位置する資源大国ロシアの歴史と現状を整理し、政治の世界とは一線を画して展開される資源ビジネスの側面からロシアの今後を考察する。 ISBN978-4-903619-99-6

14 国策企業ガスプロムの行方

酒井明司

ロシアの天然ガスビジネスを一手に担ってきた「国営企業」の歴史と現状を整理し、脱石油に向かっていく国際環境の

中でロシア経済の先頭を走ってきたエネルギー企業の抱える問題と今後を考える。 ISBN978-4-910100-03-6

15 ロスネフチ プーチンの巨大石油会社 篠原建仁

巨大産油国ロシアを代表し世界の原油価格も左右するプーチンの盟友率いる企業の実態を概観し、脱化石エネルギーに向かう流れの中で天然ガスも含めて経営を多角化させている企業の行方を占う。 ISBN978-4-910100-08-1

16 ハルビン学院の人びと 百年目の回顧 飯島一孝

日露戦争後にできた日本初のロシア専門家養成学校は満州国誕生とともに国家レベルの教育機関へと引き上げられていく。戦後シベリアに抑留された多くの学院生の体験談を集め学院の歴史を振り返る。 ISBN978-4-910100-09-8

17 私の音楽留学 坂本里沙子

高校を卒業してモスクワ音楽院に入学、ロシア語を学ぶところから始まった留学生活には日々の苦労や発見があふれている。音楽でつながる人々や肌で感じたロシアの心を書き留めた卒業までの記録。 ISBN978-4-910100-12-8

18 日本とソ連・ロシアの経済関係 戦後から現代まで 高橋 浩

第二次大戦後の東西冷戦という枠組みの下で進められた対ソ貿易が緊張緩和の時代やペレストロイカのなかでどのように推移し、ソ連崩壊後に期待の高まった対ロ貿易の内情はどうだったのか。貿易を通じて見えてくる二国間の交流。 ISBN978-4-910100-15-9

19 〔増補新版〕ニコライ堂小史 ロシア正教受容 160 年をたどる 長縄光男

江戸末期から始まる日本でのキリスト教各派の布教活動の中で正教会はどのような道を歩んだか。ニコライ堂の名と共に親しまれる一方で日露戦争や関東大震災などで苦難を強いられたロシア正教をめぐる日本近代史を通観した好著復刊。 ISBN978-4-910100-16-6

20 カスピ海のパイプライン地政学 杉浦敏廣

世界最古のバクー油田はじめ沿岸や海上に多くの油田・天然ガス田があるカスピ海。周辺5か国ほかトルコ、中国、ヨーロッパなどとエネルギーをめぐる利害や思惑が絡み合うこの地域を長年にわたって開発の現場に立ってきた著者が解説し今後を展望。 ISBN978-4-910100-17-3

■ポーランド史叢書 各 1500 円

1 プレスト教会合同

福嶋千穂

分裂した東西の教会のはざまにあったウクライナで東方カトリック教会が生まれるきっかけとなった教会合同。ポーランド・リトアニア国家のもとで生きる道を模索したキエフ府主教座教会の苦難の歴史と現在を明らかにする。

ISBN978-4-903619-61-3

2 新版 1791年5月3日憲法

白木太一

世界で二例目の成文憲法として近代国家の理念を打ち立てたポーランド憲法。成立までの政治家たちの動きを追い、分割によって国を失うことになったポーランド国民の独立の象徴として後世に受け継がれた憲法の意味に光をあてる。

ISBN978-4-903619-67-5

3 ポーランド国歌と近代史 ドンブロフスキのマスレク

梶さやか

国民国家のシンボルとして歌われる国歌は再三の分割支配に苦しんでいたポーランドでどのように成立していったか。独立を目指す人々の心の支えとなった愛国歌が国歌になるまでの過程と周辺諸民族に与えた影響を明らかにする。

ISBN978-4-903619-72-9

4 リガ条約 交錯するポーランド国境

安井教浩

ソヴィエトとの戦争を終結させ新生ポーランドの国家像を決めることになった 1921 年のリガ条約締結に至るまでの政治的ダイナミズムを描くとともに、条約によって翻弄される人々や民族の姿を追い、国境のもつ意味を問う。

ISBN978-4-903619-83-5

5 ポーランド年代記と国家伝承

『匿名のガル年代記』から『ヴィンセンティの年代記』へ

荒木 勝

ポーランドの国家の起源を最初に語った 11 世紀の年代記とその百年後に文学的に薫り高く国家の起源を物語った年代記を比較しながらポーランドの国家伝承の基本的な特徴を描く。

ISBN978-4-903619-92-7

6 十一月蜂起とポーランド王国

山田朋子

ショパンの心を揺さぶった 19 世紀初めの蜂起は国家なき時代にポーランド人の民族意識の拠り所となった重要な出来事だった。ポーランド人のアイデンティティに関わる蜂起の展開と意味を史料とともに伝える。

ISBN978-4-910100-02-9

7 第三共和国の誕生 ポーランド体制転換 一九八九年

田口 雅弘

東欧社会主義諸国の体制転換、ソ連崩壊の先駆けとなった

ポーランドの非共産党政権の成立は社会主義体制を資本主義体制に移行させる大きな実験の場でもあった。この体制転換期を理解するための重要な史料を翻訳、解説。

ISBN978-4-910100-21-0

7 戦勝記念碑とピアニスト

一九〇年七月五日演説にみるパデレフスキの政治思想

宮崎 悠

ポーランド史に輝く歴史的勝利を称える記念碑建立を実現したピアニスト、パデレフスキ。ポーランド独立後の初代首相となり政治家としても活躍した世界的に有名な音楽家の最初の政治活動となった記念碑をめぐる動向を除幕式典の史料とともに解説。 ISBN978-4-910100-27-2

■ アレクシエーヴィチの仕事 ～小さき人びとの声～

ボタン穴から見た戦争 白ロシアの子供たちの証言

三浦みどり訳 (絶版)

死に魅入られた人びと ソ連崩壊と自殺者の記録

松本妙子訳 (絶版)

戦争は女の顔をしていない 三浦みどり訳

(絶版)

〈群像社 友の会〉入会のお願い

群像社では〈群像社 友の会〉の会員を募集しています。ロシアやユーラシアの文化に関心をよせ、群像社の出版を必要と思ったださるみなさまが〈友の会〉に入ってくださいと、それが大きな支えとなって群像社は本を出し続けることができます。ぜひご入会していただけますよう、お願い申し上げます。

***年会費3000円の支援会員**の方には、ロシア文化通信「群」(年2回、7・12月)、「群像社通信」(年6回)をお送りし、年末に**特製カレンダー**を進呈します。また**発売後6か月以内**の新刊の直接注文はすべて**送料小社負担**、それ以後も一律**200円**です。

***年会費500円の普通会員**の方には、ロシア文化通信「群」を年2回(7・12月)お送りします。直接注文の送料は一律**200円**といたします。

*年会費をお振込みいただくだけで入会できます。振込口座は、郵便振替(加入者名:群像社 口座番号:00150-4-547777)です。

株式会社 **群像社** 〒232-0063 神奈川県横浜市南区中里1-9-31-3B

電話&FAX 045-270-5889 Eメール info@gunzosha.com ホームページ <http://gunzosha.com>